

グループ・団体名	NPO法人 エコ・ビジョン沖縄		代表者名	古我知 浩
所在地 TEL&FAX	〒 903-0805 那覇市首里鳥堀町 4-44-1 Tel:098- 886-3037			
担当者 及び連絡先	藤井 晴彦 (森の家みんな) Tel:098-882-3195 Fax:098-882-3196			
グループ・団体の概要	結成(設立): 2000年10月 会員数: 10名 設立目的: エコロジカルな市民社会の実現を目指すし、リサイクルや環境教育事業、さらに、市民団体の活動支援などに関する事業を行う 主な活動内容: 環境教育に関する事業(那覇市立森の家みんなでの環境学習の企画・実施。小学校や中学校の総合学習の支援など) ゴミ減量に関する事業(資源循環システム構築のための食品残さ循環システムの研究) 2004年度の予算		【支出内訳】	計 7,850,000
	【収入内訳】	会費収入 50,000 事業収入 7,800,000	給料手当 5,953,300 外注委託費 294,000 会諸費 53,000 旅費交通費 76,000 通信費 21,000 交際費 35,000 消耗品費 540,000 事務用品費 720,000 車両費 90,000 保険料 68,740 雑費 14,379 管理費 270,000	計 8,087,719

プロジェクト名

端材でアート (アーチ作りに挑戦)

プロジェクト概要

5名～6名のグループに分かれて、木の枝や切れはしなどの「端材」を組み合わせたアーチ作りに挑戦します。接着剤は使用せず、素材の端材が押し合う力を利用します。

導入: お互いが協力しあうことが大切なんだと感じてもらうために、漢字テストゲームを行います。

展開: 半円の型に合わせて、グループで協力しながらバランスよく端材をならべていきます。端材どうを組み合わせることによって、立体のアーチができます。

まとめ: プログラムをふりかえり、感じたこと学んだことの分かち合いを行います。

最後に: アーチの上に1つずつ端材を「のせていく」、アーチから1つ1つずつ端材を「ぬいていく」というどちらかのゲームを、アーチが壊れるまで各グループで行って

きます。アーチが自然環境だとすると「のせていく」のは「環境への付加」を与えること、「ぬいていく」ことは自然環境を構成している小さな生き物たちが「減る 絶えていく」ことを感じるワークショップになります。

実施により期待できる効果

お互いが協力することの大切さを学ぶことができる
 完成させることにより達成感が得られる
 自然観察などをプログラムの前後に取り入れる事により自然のしくみ「つながり」を学ぶ事ができる

1回あたりの対応可能人数・時間及び必要経費

10名～40名	約120分	12,000円	* 那覇市立森の家みんなの施設利用費を含む。講師1人に対応
---------	-------	---------	-------------------------------

プロジェクト実施におけるタイムスケジュール(案)

調整(日程及び人数): 3日前までに調整を行う。基本的に火曜日を除く平日

事前学習の有無: 有(相談可能。但し別料金)

実施後のフォロー: 追加プログラムとして対応可能(但し別料金)

その他: 基本的に那覇市立森の家みんなで行うことを前提にしたプログラムです。

別の場所でのプログラムの利用についてはご相談ください。

プロジェクト名 森の学習プログラム① (フィールドビンゴで森の観察)

プロジェクト概要

子どもたちが興味をひきやすいビンゴとクイズを取り入れて末吉公園の森を探索する。

導入：森の中を想像して絵を描くプログラムや「光や風、音を感じるプログラム」を導入として行う

展開：植物や動物、森の機能にちなんだクイズでビンゴゲームをしながら、森の観察を行う

まとめ：プログラムをふりかえり、感じたこと学んだことの分かち合いを行う

実施により期待できる効果

手ごろに本物の自然体験ができる

植物や動物に興味をもてる

日ごろ見過ごしていることの中にももしろい発見があることを知ることができる

森の役割について学ぶことができる

1回あたりの対応可能人数・時間及び必要経費

10名～40名	約120分	12,000円	* 那覇市立森の家みんなの施設利用費を含む。講師1人に対応
41名～100名	約120分	25,000～40,000円	* 那覇市立森の家みんなの施設利用費を含む。講師2～3人に対応

プロジェクト実施におけるタイムスケジュール(案)

調整(日程及び人数):3日前までに調整を行う。基本的に火曜日を除く平日

事前学習の有無:有(相談可能。但し別料金)

実施後のフォロー:追加プログラムとして対応可能(但し別料金)

その他:基本的に那覇市立森の家みんなで行うことを前提にしたプログラムです。

別の場所でのプログラムの利用についてはご相談ください。

プロジェクト名 森の学習プログラム② (つながりを考える森の観察)

プロジェクト概要

ゲームで自然の循環やつながりを森で体感するプログラム

導入:人間の知恵の輪というゲームをつかって、自然のつながりを考えると同時にグループ分けを行う

展開:全体で森の観察会を行う。その過程で、各グループは「気になる生き物(動物あるいは植物)」を決める。その生き物から始まって、5つ目でその生き物に戻ってくるつながりを森のなかで探す。「つながり」とは、「気になる生き物」が食べているもの、よくいるところなど、その生き物が生きていく(育つ)なかでの「つながり」である。

まとめ:各グループは、見つけたつながりを5枚の絵にまとめて発表する。お話にまとめることもできる。プログラムをとおして、感じたこと学んだことの分かち合いを行う

実施により期待できる効果

自然のつながりについて考えることができる

植物や動物を自発的に探し、観察できる

論理的な思考の訓練ができる

意見をまとめ、発表する訓練ができる

1回あたりの対応可能人数・時間及び必要経費

10名～40名	約120分	12,000円	* 那覇市立森の家みんなの施設利用費を含む。講師1人に対応(但し、利用者側が少なくとも1名の補助員を用意すること)
---------	-------	---------	---

プロジェクト実施におけるタイムスケジュール(案)

調整(日程及び人数):3日前までに調整を行う。基本的に火曜日を除く平日

事前学習の有無:有(相談可能。但し別料金)

実施後のフォロー:追加プログラムとして対応可能(但し別料金)

その他:基本的に那覇市立森の家みんなで行うことを前提にしたプログラムです。

別の場所でのプログラムの利用についてはご相談ください。